

# 指揮



横島 勝人 (Photo:井村 重人)

大阪・高槻市出身。大阪音楽大学在学中より、高槻市音楽団などで指揮活動。1990年から7年間ウィーンへ留学。98年キリル・コンドラシン国際指揮者コンクールでベスト8。99年、ウィーン楽友協会ホールでのトーン・キムンストラー交響楽団との演奏会で、ベートーヴェン交響曲「第九」を指揮してウィーンデビュー。2000年より、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトI、II、III、でアシスタントおよび合唱指揮を務める。06年、ウィーンとプラハでモーツァルト生誕250年「レクイエム・ガラ」特別演奏会に絶賛を博した。09年、11年、15年、ベルリン、プラハ、ローマの「国境なき合唱団&ベルリン・シンフォニエッタ」チャリティー公演などで、ベートーヴェン「第九」を指揮。

ダイナミックさと繊細さを併せ持つ横島の指揮は、聴く者を、音楽そのものが持つ深い感動へと導く。温厚な人柄と情熱的かつ的確な指示によって、奏者の力量を引き出し、やがて聴衆と渾然一体化するその音楽は、多くの奏者・聴衆から熱い支持を得ている。

08年松本市で、モーツァルトの交響曲全52曲を10年かけて演奏する「モーツァルト交響曲・全曲演奏会」の芸術監督就任。さらに温泉地・宇奈月の「湯の街ふれあい音楽祭モーツァルト@宇奈月」の芸術監督にも就任し、さまざまなかたちで音楽を楽しむ新しい音楽祭を目指している。理想は、ウィーンのように、地域全体が音楽を支え、楽しむ場となること。また、若手を含む音楽家の自立および団結を目的とする組織を立ち上げ、活動を展開中。

http://k-yokoshima.wix.com/katsuto-takt-club



子ども達へのメッセージ

皆さん、こんにちは。オーケストラや歌手から出てくる音楽や響きはきっと皆さんをビックリさせたり、気持ちよくさせたり、感動させてくれる不思議な音楽の神様が作った贈り物です。オーケストラの楽器や演奏する奏者の動きも注目してコンサートを楽しんで下さい。発見も沢山ありますよ。

# 歌と司会

大阪音楽大学卒業、卒業時に優秀賞を受賞。「蝶々夫人」「椿姫」「トスカ」「アドリアーナ・ルクヴルール」「こうもり」など多数のオペラに主演。また第九や宗教曲、コンサートのソリストとしてオーケストラとの共演や司会者も務める。大阪音楽大学付属音楽院ジュニアコーラス「Toi Toi Toi」講師、混声合唱団「コーラス悠遊」、「ボイス遊」、音楽サロン「クラブ遊」、西宮ガーデンズ「スタジオアコール」、ゴスペルグループ「MIX VOICES」指導者。現在、関西歌劇団団員、堺シティオペラ会員、関西歌曲研究会会員、上方オペラ工房メンバー。



ソプラノ：北野 智子



テノール：清原 邦仁

今年は悲しい年になってしまいました。学校に通えなかったり、お友達と以前のように遊べなかったり...普通に生活できることがとても幸せなことだったのだと感じます。これからも大変なことが起こるかもしれませんが、皆さんが文化や芸術に触れ心豊かに成長されることを願います。今日、私達は魂を込めて音楽を奏でます。生の演奏を肌で、心で感じていただけると嬉しいです。



子ども達へのメッセージ

音楽家の両親の元で育ちポップシンガーを目指すのが、なぜかオペラにハマる。大阪音楽大学大学院オペラ研究室を修了し、これまでに数多くのオペラ公演にソリストとして出演。お菓子の魔女(ヘンゼルとグレーテル)など個性的なキャラクターから王子様のような主役まで幅広いキャラクターを演じ分け評価される。06年にはイタリアでオペラ「蝶々夫人」ゴローを演じて好評を得た。帝国劇場「レ・ミゼラブル」などのミュージカル作品にも出演。自主企画オペラなどの企画・演出なども手掛ける。関西歌劇団理事。上方オペラ工房メンバー。大阪音楽大学講師。平成17年度大阪舞台芸術新人賞受賞。平成25年度大阪文化祭賞奨励賞及び吹田市文化功労者賞受賞。



子ども達へのメッセージ

音楽は演奏者と聞く人が同じ時間と空間をみんなと一緒に楽しむ芸術です。さあ、僕達と一緒にこの時間を楽しみましょう!! ぜひ、皆さんのお気に入りの一曲を見つけて下さいね。

# 知ってますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

# 令和2年度 文化芸術による子供育成総合事業 一巡回公演事業一

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 (オーケストラ公演)



# 文化芸術による子供育成総合事業一巡回公演事業一

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につながることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

# プログラム

## ● オープニング ワーグナー

／ 歌劇「ローエングリン」より 第3幕への前奏曲

ドイツの作曲家リヒャルト・ワーグナーの華やかで堂々とした旋律が印象的な作品でコンサートのオープニングを飾ります!!

## ● 楽器紹介

～弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器をお話しと演奏を交えながら紹介していきます～

## ● オペラ・アリア (独唱曲=ひとりで歌うこと)

### プッチーニ

／ 歌劇「ジャンニ・スキッキ」より “私のお父さん”  
歌劇「トゥーランドット」より “誰も寝てはならぬ”

プロの歌手達による歌声を女性・男性2曲続けてお届けします!

## ● オペラ・デュエット (二重唱曲=ふたりで歌うこと)

### レハール

／ 歌劇「メリー・ウィドウ」より “ワルツ”

プロの歌手達によるオペラ・デュエット曲をお届けします!

## ● 校歌合唱

オーケストラの華やかな伴奏で校歌を元気に歌いましょう!!

## ● 指揮者体験コーナー

### ビゼー

／ 歌劇「カルメン」より 前奏曲

君も未来のマエストロ、オーケストラの指揮を体験!

## ● 共演コーナー (下記A～Cから共演希望曲を1曲選択)

オーケストラと一緒に演奏してみよう!!

A. 吹奏楽・金管バンド等との共演の場合

- ・ウィルソン / 76本のトロンボーン
- ・ヤン・ヴァンデルロースト / アルセナール
- ・スーザ / 星条旗よ永遠なれ

B. 合唱共演の場合

- ・杉本 竜一 / ビリーヴ
- ・久石 譲 / 君をのせて
- ・村井 邦彦 / 翼をください
- ・松井 孝夫 / マイバラード

C. ☆コロナ禍でのスペシャル企画☆ ～手拍子でオーケストラと共演しよう!～

- ・シュトラウスI世 / ラデツキー行進曲

オーケストラと子供たちによる夢の共演☆

## ● オーケストラ演奏

### エルガー

／ 行進曲「威風堂々」第1番

イギリスの作曲家エドワード・エルガーの代表作で、中間部に出てくる雄大なメロディはイギリスの第2の国歌としても親しまれています。

## ◆ アンコール

～オペラ歌手達の歌声と共に華やかなアンコール～

### ヴェルディ

／ 歌劇「椿姫」より “乾杯の歌”

アンコールはイタリアの作曲家ジュゼッペ・ヴェルディが作曲した歌劇「椿姫」より有名な“乾杯の歌”で華やかに演奏会を締めくくります。

※ 上記プログラムは一部変更になる可能性もあります。

# オーケストラの配置

ティンパニは、いくつかの大きさの違う太鼓を足元にあるペダルで音程を変えながら演奏しています。オーケストラの中では第2の指揮者と呼ばれるくらい、重要な柱となる楽器です。

大太鼓や小太鼓、シンバルなどよく知っている楽器がたくさん出てきます。打楽器が入るとオーケストラの演奏がとても華やかになります。

ホルンは、見た目はカタツムリのような形をした楽器ですが、管の長さは伸ばすと約3m70cmもあります。音が出てくるペルに手を入れて演奏するのが特徴です。

トランペットは、オーケストラの中で高い音を担当し、迫力のある輝かしい響きが特徴です。金管楽器(ホルン・トランペット・トロンボーン・チューバ)は、マウスピースを楽器につけて唇を振動させて音を出します。

トロンボーンは、ほかの金管楽器にはないスライドと呼ばれるU字型の管を伸ばしたり縮めたりして音を出すのが特徴です。バストロンボーンはトロンボーンより一回り大きく、低い音が出しやすくなっています。

クラリネットは、オーボエと同じグラナディアという黒い木でできています。見た目はオーボエと似ていますが、リードは1枚で演奏します。

バスクラリネットはクラリネットの約2倍の長さがあり、クラリネットより1オクターブ低い音が出ます。

フルートは、昔は木でできていましたが、現在は金属のものがほとんどです。

ピッコロは、フルートの半分くらいの大きさでオーケストラの中で一番高い音が出ます。

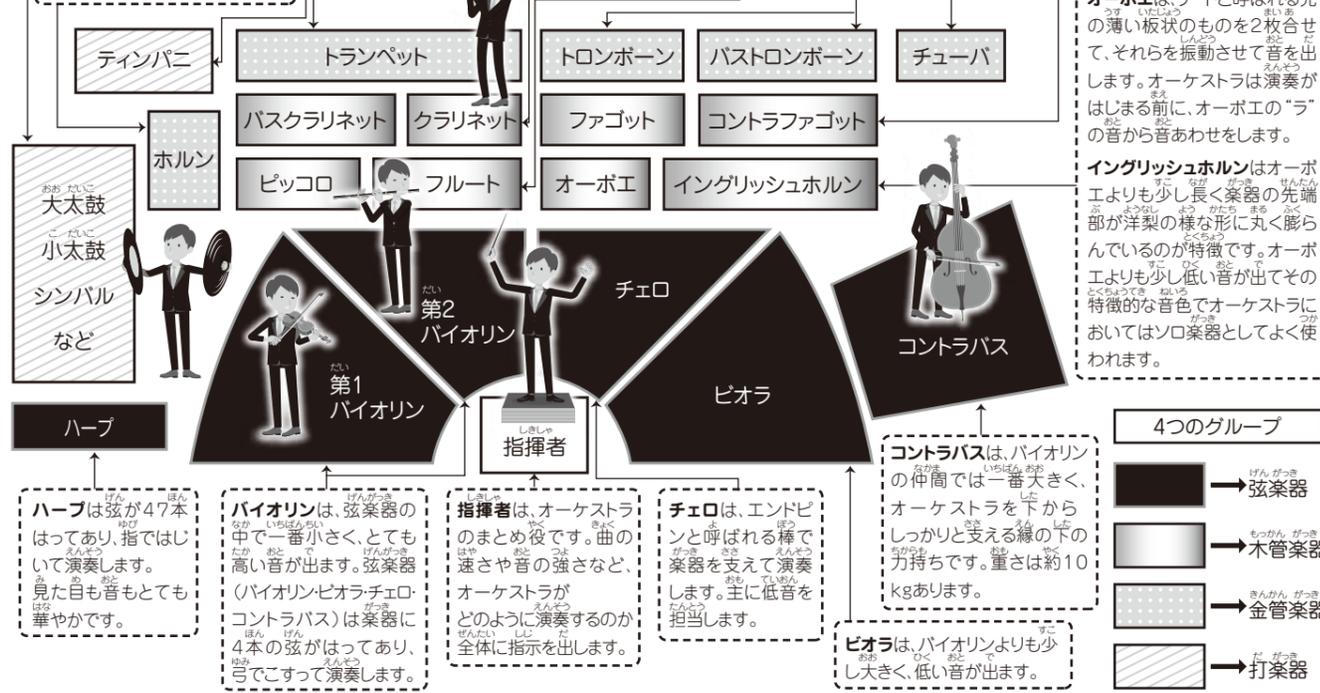
チューバは、金管楽器の中で一番大きな楽器でとても低い音が出ます。オーケストラ全体を包み込む太くて豊かな音が出ます。

ファゴットは楓からできていて、イタリア語で“まきの束”という意味です。伸ばすと2m60cmもあり、木管楽器の中では低い音域を担当します。

コントラファゴットはファゴットの約2倍の長さがあり、ファゴットよりもさらに1オクターブ低い音が出ます。オーケストラで使用される管楽器の中で最も低い音を出すことが出来ると言われていて、また、管の長さは約6mもあり重さは約6kgあります。

オーボエは、リードと呼ばれる先の薄い板状のものを2枚合せて、それらを振動させて音を出します。オーケストラは演奏がはじまる前に、オーボエの“ラ”の音から音あわせをします。

イングリッシュホルンはオーボエよりも少し長く楽器の先端部が洋梨の様な形に丸く膨らんでいるのが特徴です。オーボエよりも少し低い音が出てその特徴的な音色でオーケストラにおいてはソロ楽器としてよく使われます。



# ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 The College Operahouse Orchestra

「大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス」の専属管弦楽団として、1988年4月に組織された。定期演奏会は2019年11月で56回となった。ザ・カレッジ・オペラハウス主催オペラ公演の管弦楽を担当。また発足当初より学生の研究、学習をサポート。学外では1999年ザ・カレッジ・オペラハウスの引越越し公演として、東京文化会館と滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールにおいて黛敏郎《金閣寺》の管弦楽を担当。この公演を含む多彩な演奏活動が認められ、2000年第20回音楽クリティック・クラブ賞を受賞。以降も多くのオペラの成功に貢献している。2005年9月新国立劇場における「地域招聘公演」第1回として松村禎三《沈黙》の管弦楽を担当、公演は大きな反響を呼んだ。2005年10月ザ・カレッジ・オペラハウスでの《沈黙》および2011年10月の20世紀オペラ・シリーズ、B.プリテン《ねじの回転》の公演では文化庁芸術祭大賞を受賞。2013年同シリーズ、B.プリテン《ピーター・グライムズ》の公演では第22回三菱UFJ信託音楽賞を受賞し、1997年ザ・カレッジ・オペラハウスにおける黛敏郎《金閣寺》の公演での第6回三菱信託音楽賞受賞に続く快挙を果たした。さらに2014年10月の同シリーズ、鈴木英明《鬼娘恋首引》およびB.プリテン《カーリユー・リヴァー》の公演は、狂言と能を題材にした内容と上質な演奏が高く評価され3度目の文化庁芸術祭大賞を受賞。2015年創立100周年記念オペラ公演、G.ヴェルディ《ファルスタッフ》の公演では文化庁芸術祭優秀賞を受賞。名誉指揮者に飯森範親、山下一史、チャン・ユンソン、正指揮者にお大勝秀也、牧村邦彦を擁している。公益社団法人日本オーケストラ連盟準会員。《オペ管》の愛称で親しまれている。



オフィシャルホームページ: <https://www.daion.ac.jp/campus/opera/opera-orchestra/>  
 ツイッター: <https://twitter.com/ohorchestra>  
 フェイスブック: <https://www.facebook.com/operahouseorchestra/>  
 YouTube: <https://www.youtube.com/channel/UC2ra5QQCh41CVJvcu7247Sg>

# 指揮



牧村 邦彦

大阪芸術大学卒業後、オーストリアのウィーン国立音楽大学にてO・スイットナー氏に師事する。帰国後、関西フィルハーモニー、京都市交響楽団、広島交響楽団などと共演を重ね、大阪シンフォニカー(現大阪交響楽団)指揮者として13年間、数百回の演奏会を指揮する。オペラの魅力にはまり込み、再び新国立劇場公演の音楽スタッフから出直して、その活動の場を全国各地に広げ、正指揮者を務めるザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団を中心に北は札幌交響楽団から南は琉球フィルハーモニックまで、各地のオーケストラとオペラ公演を指揮。そのレパートリーは70作品を超える。オペラの普及に深く尽力し、子供のためのオペラ教室や、自身のお話で進めるレクチャーコンサートが好評をよんでいる。

## 子供達へのメッセージ

是非子供の頃に、感覚が若いうちに、沢山の体験をして下さい。音楽も同じ。テレビやパソコンの小さなスピーカーから聞こえてくる音楽は、本当の音では有りません。楽器の持つ「響き」を耳だけではなく肌で感じ、その楽器たちが集まったオーケストラの「響き」を全身で味わってください。今日の演奏会で皆さんが体験したことがないステキな感覚を残せるように一生懸命演奏しますね。

# 歌と司会

大阪音楽大学大学院オペラ研究室を修了し、飯塚新人音楽コンクール第1位、文部科学大臣賞受賞。シュナイダー・トルナフスキー国際声楽コンクール一般部門第3位など数々のコンクールで入賞している。ドイツのエアフルト歌劇場でオペラ「ヘンゼルとグレーテル」や「ばらの騎士」に出演し、他に「カルメン」のミカエラ役、「愛の妙薬」アディーナ役、「ラ・ボエーム」ムゼッタ役などたくさんのオペラにも出演。NHK名曲リサイタル、クラシック倶楽部、兵庫県立芸術文化センター出演など、管弦楽曲のソリストとしても活躍中である。小学生を対象としたオペラへの出演や、幼稚園や小学校での演奏、子供向けのオーケストラコンサートへの出演などの活動も積極的にこなしている。兵庫県立西宮高校音楽科非常勤講師、神戸市混声合唱団団員、大阪音楽大学演奏員。



ソプラノ：内藤 里美

## 子供達へのメッセージ

みなさんと一緒に音楽の時間を過ごすのを楽しみにやってきました！  
いろいろな楽器の音を聞いて、音楽と仲良くなりましょう！



テノール：清原 邦仁

音楽家の両親の元で育ちポップスシンガーを目指すのが、なぜかオペラにハマる。大阪音楽大学大学院オペラ研究室を修了し、これまでに数多くのオペラ公演にソリストとして出演。お菓子の魔女(ヘンゼルとグレーテル)など個性的なキャラクターから王子様のような主役まで幅広いキャラクターを演じ分け評価される。06年にはイタリアでオペラ「蝶々夫人」ゴローを演じて好評を得た。帝国劇場「レ・ミゼラブル」などのミュージカル作品にも出演。自主企画オペラなどの企画・演出なども手がける。関西歌劇団理事。上方オペラ工房メンバー。大阪音楽大学講師。平成17年度大阪舞台芸術新人賞受賞。平成25年度大阪文化祭賞奨励賞及び吹田市文化功労者賞受賞。

## 子供達へのメッセージ

音楽は演奏者と聞く人が同じ時間と空間をみんなで一緒に楽しむ芸術です。  
さあ、僕達と一緒にこの時間を楽しみましょう！！  
ぜひ、皆さんのお気に入りの一曲を見つけて下さいね。

# 知ってますか？ ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

# 令和2年度 文化芸術による子供育成総合事業 —巡回公演事業—

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団  
(オーケストラ公演)



# 文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につながることを目的としています。  
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

# プログラム

## ● オープニング ワーグナー

歌劇「ローエングリン」より 第3幕への前奏曲

ドイツの作曲家リヒャルト・ワーグナーの華やかで堂々とした旋律が印象的な作品でコンサートのオープニングを飾ります!!

## ● 楽器紹介

～弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器をお話しと演奏を交えながら紹介していきます～

## ● オペラ・アリア (独唱曲=ひとりで歌うこと)

### プッチーニ

歌劇「ジャンニ・スキッキ」より “私のお父さん”  
歌劇「トゥーランドット」より “誰も寝てはならぬ”

プロの歌手達による歌声を女性・男性2曲続けてお届けします!

## ● オペラ・デュエット (二重唱曲=ふたりで歌うこと)

### レハール

歌劇「メリー・ウィドウ」より “ワルツ”

プロの歌手達によるオペラ・デュエット曲をお届けします!

## ● 校歌合唱

オーケストラの華やかな伴奏で校歌を元気に歌いましょう!!

## ● 指揮者体験コーナー

### ビゼー

歌劇「カルメン」より 前奏曲

君も未来のマエストロ、オーケストラの指揮を体験!

## ● 共演コーナー (下記A～Cから共演希望曲を1曲選択)

オーケストラと一緒に演奏してみよう!!

A. 吹奏楽・金管バンド等との共演の場合

- ・ウィルソン / 76本のトロンボーン
- ・ヤン・ヴァンデルロースト / アルセナール
- ・スーザ / 星条旗よ永遠なれ

B. 合唱共演の場合

- ・杉本 竜一 / ビリーヴ
- ・久石 譲 / 君をのせて
- ・村井 邦彦 / 翼をください
- ・松井 孝夫 / マイバラード

C. ☆コロナ禍でのスペシャル企画☆ ～手拍子でオーケストラと共演しよう!～

- ・シュトラウスI世 / ラデツキー行進曲

オーケストラと子供たちによる夢の共演☆

## ● オーケストラ演奏

### エルガー

行進曲「威風堂々」第1番

イギリスの作曲家エドワード・エルガーの代表作で、中間部に出てくる雄大なメロディはイギリスの第2の国歌としても親しまれています。

## ◆ アンコール

～オペラ歌手達の歌声と共に華やかなアンコール～

### ヴェルディ

歌劇「椿姫」より “乾杯の歌”

アンコールはイタリアの作曲家ジュゼッペ・ヴェルディが作曲した歌劇「椿姫」より有名な“乾杯の歌”で華やかに演奏会を締めくくります。

※ 上記プログラムは一部変更になる可能性もあります。

# オーケストラの配置

ティンパニは、いくつかの大きさの違う太鼓を足元にあるペダルで音程を変えながら演奏しています。オーケストラの中では第2の指揮者と呼ばれるくらい、重要な柱となる楽器です。

大太鼓や小太鼓、シンバルなどよく知っている楽器がたくさん出てきます。打楽器が入るとオーケストラの演奏がとても華やかになります。

ホルンは、見た目はカタツムリのような形をした楽器ですが、管の長さは伸ばすと約3m70cmもあります。音が出てくるペルに手を入れて演奏するのが特徴です。

トランペットは、オーケストラの中で高い音を担当し、迫力のある輝かしい響きが特徴です。金管楽器(ホルン・トランペット・トロンボーン・チューバ)は、マウスピースを楽器につけて唇を振動させて音を出します。

トロンボーンは、ほかの金管楽器にはないスライドと呼ばれるU字型の管を伸ばしたり縮めたりして音を出すのが特徴です。バストロンボーンはトロンボーンより一回り大きく、低い音が出しやすくなっています。

クラリネットは、オーボエと同じグラナディアという黒い木でできています。見た目はオーボエと似ていますが、リードは1枚で演奏します。

バスクラリネットはクラリネットの約2倍の長さがあり、クラリネットより1オクターブ低い音が出ます。

フルートは、昔は木でできていましたが、現在は金属のものがほとんどです。

ピッコロは、フルートの半分くらいの大きさでオーケストラの中で一番高い音が出ます。

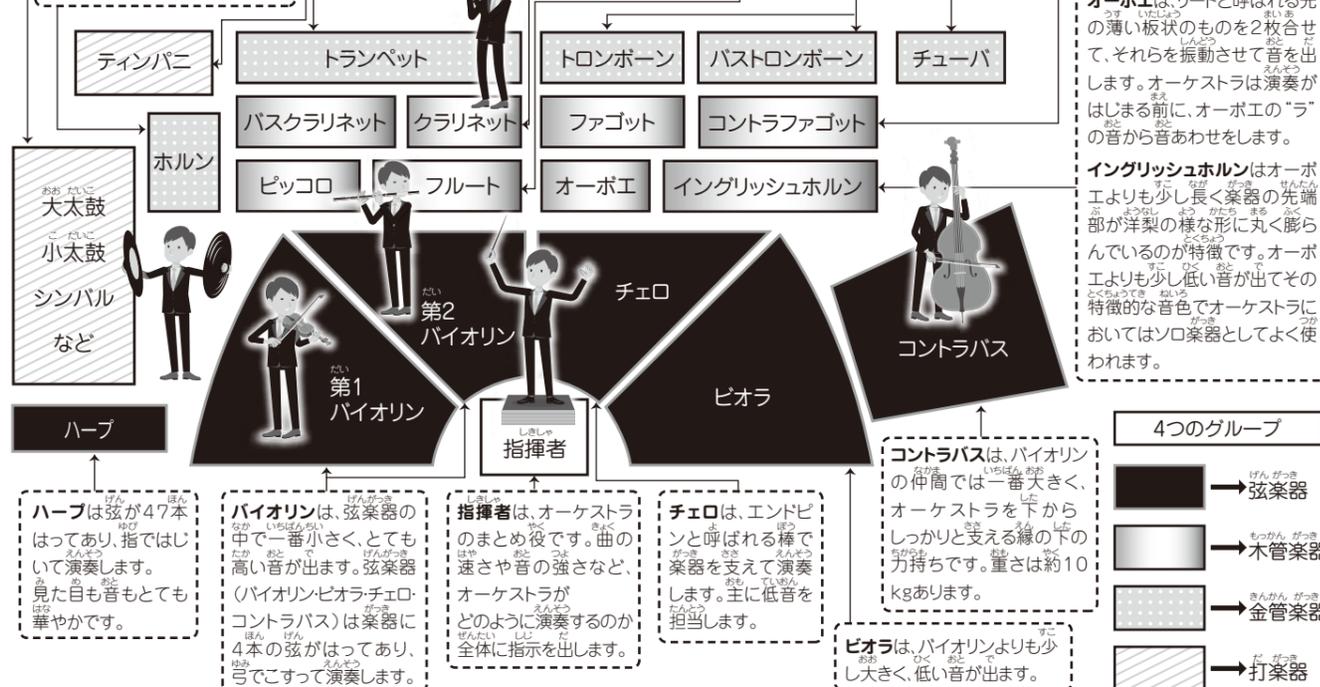
チューバは、金管楽器の中で一番大きな楽器でとても低い音が出ます。オーケストラ全体を包み込む太くて豊かな音が出ます。

ファゴットは楓からできていて、イタリア語で“まきの束”という意味です。伸ばすと2m60cmもあり、木管楽器の中では低い音域を担当します。

コントラファゴットはファゴットの約2倍の長さがあり、ファゴットよりもさらに1オクターブ低い音が出ます。オーケストラで使用される管楽器の中で最も低い音を出すことが出来ると言われていて、また、管の長さは約6mもあり重さは約6kgあります。

オーボエは、リードと呼ばれる先の薄い板状のものを2枚合せて、それらを振動させて音を出します。オーケストラは演奏がはじまる前に、オーボエの“ラ”の音から音あわせをします。

イングリッシュホルンはオーボエよりも少し長く楽器の先端部が洋梨の様な形に丸く膨らんでいるのが特徴です。オーボエよりも少し低い音が出てその特徴的な音色でオーケストラにおいてはソロ楽器としてよく使われます。



# ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 The College Operahouse Orchestra

「大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス」の専属管弦楽団として、1988年4月に組織された。定期演奏会は2019年11月で56回となった。ザ・カレッジ・オペラハウス主催オペラ公演の管弦楽を担当。また発足当初より学生の研究、学習をサポート。学外では1999年ザ・カレッジ・オペラハウスの引越越し公演として、東京文化会館と滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールにおいて黛敏郎《金閣寺》の管弦楽を担当。この公演を含む多彩な演奏活動が認められ、2000年第20回音楽クリティック・クラブ賞を受賞。以降も多くのオペラの成功に貢献している。2005年9月新国立劇場における「地域招聘公演」第1回として松村禎三《沈黙》の管弦楽を担当、公演は大きな反響を呼んだ。2005年10月ザ・カレッジ・オペラハウスでの《沈黙》および2011年10月の20世紀オペラ・シリーズ、B.プリテン《ねじの回転》の公演では文化庁芸術祭大賞を受賞。2013年同シリーズ、B.プリテン《ピーター・グライムズ》の公演では第22回三菱UFJ信託音楽賞を受賞し、1997年ザ・カレッジ・オペラハウスにおける黛敏郎《金閣寺》の公演での第6回三菱信託音楽賞受賞に続く快挙を果たした。さらに2014年10月の同シリーズ、鈴木英明《鬼娘恋首引》およびB.プリテン《カーリユー・リヴァー》の公演は、狂言と能を題材にした内容と上質な演奏が高く評価され3度目の文化庁芸術祭大賞を受賞。2015年創立100周年記念オペラ公演、G.ヴェルディ《ファルスタッフ》の公演では文化庁芸術祭優秀賞を受賞。名誉指揮者に飯森範親、山下一史、チャン・ユンソン、正指揮者にお大勝秀也、牧村邦彦を擁している。公益社団法人日本オーケストラ連盟準会員。《オペ管》の愛称で親しまれている。



オフィシャルホームページ: <https://www.daion.ac.jp/campus/opera/opera-orchestra/>  
 ツイッター: <https://twitter.com/ohorchestra>  
 フェイスブック: <https://www.facebook.com/operahouseorchestra/>  
 YouTube: <https://www.youtube.com/channel/UC2ra5QQCh41CVJvcu7247Sg>

# 指揮



牧村 邦彦

大阪芸術大学卒業後、オーストリアのウィーン国立音楽大学にてO・スイットナー氏に師事する。帰国後、関西フィルハーモニー、京都市交響楽団、広島交響楽団などと共演を重ね、大阪シンフォニカー(現大阪交響楽団)指揮者として13年間、数百回の演奏会を指揮する。オペラの魅力にはまり込み、再び新国立劇場公演の音楽スタッフから出直して、その活動の場を全国各地に広げ、正指揮者を務めるザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団を中心に北は札幌交響楽団から南は琉球フィルハーモニックまで、各地のオーケストラとオペラ公演を指揮。そのレパートリーは70作品を超える。オペラの普及に深く尽力し、子供のためのオペラ教室や、自身のお話で進めるレクチャーコンサートが好評をよんでいる。

## 子供達へのメッセージ

是非子供の頃に、感覚が若いうちに、沢山の体験をして下さい。音楽も同じ。テレビやパソコンの小さなスピーカーから聞こえてくる音楽は、本当の音では有りません。楽器の持つ「響き」を耳だけではなく肌で感じ、その楽器たちが集まったオーケストラの「響き」を全身で味わってください。今日の演奏会で皆さんが体験したことがないステキな感覚を残せるように一生懸命演奏しますね。

# 歌と司会

大阪音楽大学大学院オペラ研究室を修了し、飯塚新人音楽コンクール第1位、文部科学大臣賞受賞。シュナイダー・トルナフスキー国際声楽コンクール一般部門第3位など数々のコンクールで入賞している。ドイツのエアフルト歌劇場でオペラ「ヘンゼルとグレーテル」や「ばらの騎士」に出演し、他に「カルメン」のミカエラ役、「愛の妙薬」アディーナ役、「ラ・ボエーム」ムゼッタ役などたくさんのオペラにも出演。NHK名曲リサイタル、クラシック倶楽部、兵庫県立芸術文化センター出演など、管弦楽曲のソリストとしても活躍中である。小学生を対象としたオペラへの出演や、幼稚園や小学校での演奏、子供向けのオーケストラコンサートへの出演などの活動も積極的に行なっている。兵庫県立西宮高校音楽科非常勤講師、神戸市混声合唱団団員、大阪音楽大学演奏員。



ソプラノ：内藤 里美

## 子供達へのメッセージ

みなさんと一緒に音楽の時間を過ごすのを楽しみにやってきました！  
いろいろな楽器の音を聞いて、音楽と仲良くなりましょう！

大阪音楽大学大学院オペラ研究室、新国立劇場オペラ研修所第8期研修生を修了。その後、イタリア・フィレンツェへ留学。

「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオで、オペラデビュー。新国立劇場で「アルバート・ヘリング」アルバート、ボローニャのチルコロ・リニコで「夢遊病の娘」エルヴィーノを好演。「愛の妙薬」ネモリーノ、「ドン・パスクワレ」エルネスト、「清教徒」アルトゥーロ、「椿姫」アルフレード、「魔笛」タミーノなど多数のオペラに出演。クイント役で出演した「ねじの回転」は文化庁芸術祭大賞をのろ作役の「黄金の国」は音楽クリティック・クラブ賞を受賞。ソロリサイタルやコンサート、メサイヤや天ちぞうなど多数のミサ曲をはじめ、第九のソリストも数多く務める。第二回「日本のうたコンクール」第一位。西垣俊朗氏、渡邊弓子氏に師事。大阪音楽大学非常勤講師。上方オペラ工房、神戸音楽家協会、西宮音楽協会、東京二期会、関西歌曲研究会、各会員。



テノール：中川 正崇

## 子供達へのメッセージ

皆さん、こんにちは。今年はあつという間に秋になってしまいましたね..  
季節の移り変わりは目や鼻、耳で感じられますよね。(あと味でも) 音楽も一曲毎に色々な変化があります。今日は沢山の楽器や音を全身で感じて、お気に入りの一曲を見つけて下さい。

# 知ってますか？ ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

# 令和2年度 文化芸術による子供育成総合事業 —巡回公演事業—

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団  
〈オーケストラ公演〉



# 文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につながることを目的としています。  
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

# プログラム

## ● オープニング ワーグナー

歌劇「ローエングリン」より 第3幕への前奏曲

ドイツの作曲家リヒャルト・ワーグナーの華やかで堂々とした旋律が印象的な作品でコンサートのオープニングを飾ります!!

## ● 楽器紹介

～弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器をお話しと演奏を交えながら紹介していきます～

## ● オペラ・アリア (独唱曲=ひとりで歌うこと)

### プッチーニ

歌劇「ジャンニ・スキッキ」より “私のお父さん”  
歌劇「トゥーランドット」より “誰も寝てはならぬ”

プロの歌手達による歌声を女性・男性2曲続けてお届けします!

## ● オペラ・デュエット (二重唱曲=ふたりで歌うこと)

### レハール

歌劇「メリー・ウィドウ」より “ワルツ”

プロの歌手達によるオペラ・デュエット曲をお届けします!

## ● 校歌合唱

オーケストラの華やかな伴奏で校歌を元気に歌いましょう!!

## ● 指揮者体験コーナー

### ビゼー

歌劇「カルメン」より 前奏曲

君も未来のマエストロ、オーケストラの指揮を体験!

## ● 共演コーナー (下記A～Cから共演希望曲を1曲選択)

オーケストラと一緒に演奏してみよう!!

A. 吹奏楽・金管バンド等との共演の場合

- ・ウィルソン / 76本のトロンボーン
- ・ヤン・ヴァンデルロースト / アルセナール
- ・スーザ / 星条旗よ永遠なれ

B. 合唱共演の場合

- ・杉本 竜一 / ビリーヴ
- ・久石 譲 / 君をのせて
- ・村井 邦彦 / 翼をください
- ・松井 孝夫 / マイバラード

C. ☆コロナ禍でのスペシャル企画☆ ～手拍子でオーケストラと共演しよう!～

- ・シュトラウスI世 / ラデツキー行進曲

オーケストラと子供たちによる夢の共演☆

## ● オーケストラ演奏

### エルガー

行進曲「威風堂々」第1番

イギリスの作曲家エドワード・エルガーの代表作で、中間部に出てくる雄大なメロディはイギリスの第2の国歌としても親しまれています。

## ◆ アンコール

～オペラ歌手達の歌声と共に華やかなアンコール～

### ヴェルディ

歌劇「椿姫」より “乾杯の歌”

アンコールはイタリアの作曲家ジュゼッペ・ヴェルディが作曲した歌劇「椿姫」より有名な“乾杯の歌”で華やかに演奏会を締めくくります。

※ 上記プログラムは一部変更になる可能性もあります。

# オーケストラの配置

ティンパニは、いくつかの大きさの違う太鼓を足元にあるペダルで音程を変えながら演奏しています。オーケストラの中では第2の指揮者と呼ばれるくらい、重要な柱となる楽器です。

大太鼓や小太鼓、シンバルなどよく知っている楽器がたくさん出てきます。打楽器が入るとオーケストラの演奏がとても華やかになります。

ホルンは、見た目はカタツムリのような形をした楽器ですが、管の長さは伸ばすと約3m70cmもあります。音が出てくるペルに手を入れて演奏するのが特徴です。

トランペットは、オーケストラの中で高い音を担当し、迫力のある輝かしい響きが特徴です。金管楽器(ホルン・トランペット・トロンボーン・チューバ)は、マウスピースを楽器につけて唇を振動させて音を出します。

トロンボーンは、ほかの金管楽器にはないスライドと呼ばれるU字型の管を伸ばしたり縮めたりして音を出すのが特徴です。バストロンボーンはトロンボーンより一回り大きく、低い音が出しやすくなっています。

クラリネットは、オーボエと同じグラナディアという黒い木でできています。見た目はオーボエと似ていますが、リードは1枚で演奏します。バスクラリネットはクラリネットの約2倍の長さがあり、クラリネットより1オクターブ低い音が出ます。

フルートは、昔は木でできていましたが、現在は金属のものがほとんどです。ピッコロは、フルートの半分くらいの大きさでオーケストラの中で一番高い音が出ます。

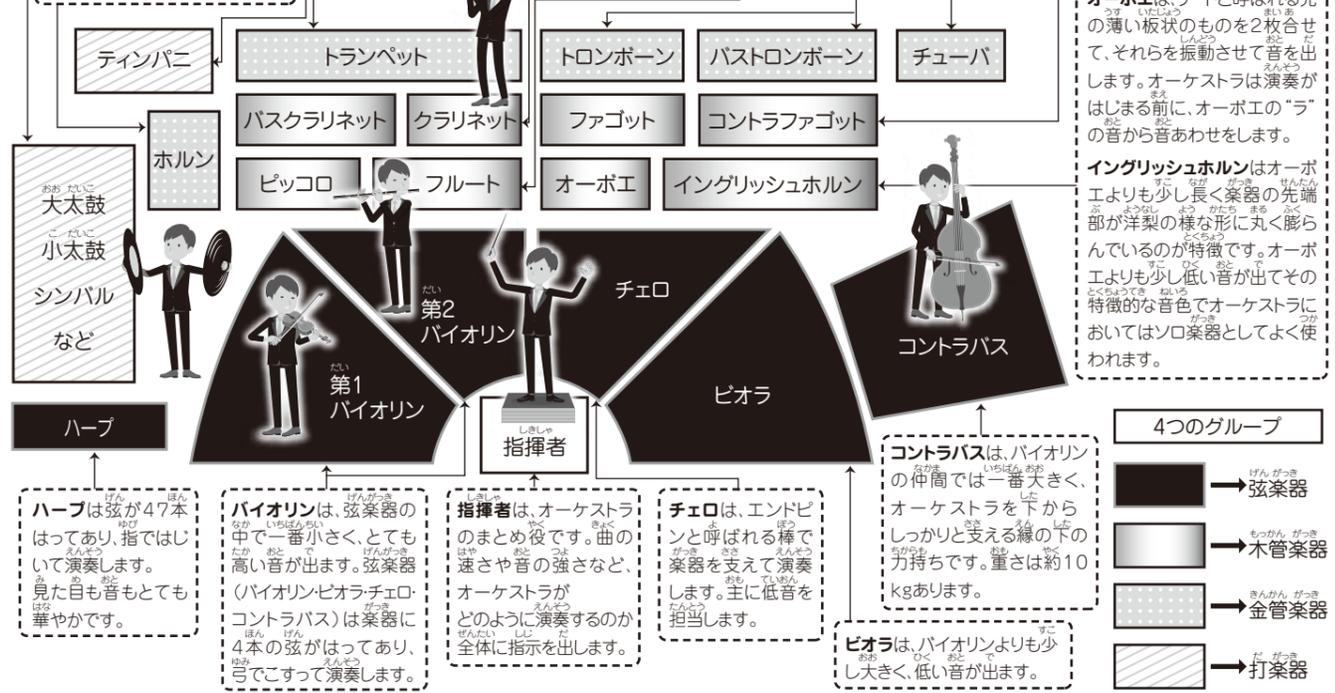
チューバは、金管楽器の中で一番大きな楽器でとても低い音が出ます。オーケストラ全体を包み込む太くて豊かな音が出ます。

ファゴットは楓からできていて、イタリア語で“まきの束”という意味です。伸ばすと2m60cmもあり、木管楽器の中では低い音域を担当します。

コントラファゴットはファゴットの約2倍の長さがあり、ファゴットよりもさらに1オクターブ低い音が出ます。オーケストラで使用される管楽器の中で最も低い音を出すことが出来ると言われていて、また、管の長さは約6mもあり重さは約6kgあります。

オーボエは、リードと呼ばれる先の薄い板状のものを2枚合せて、それらを振動させて音を出します。オーケストラは演奏がはじまる前に、オーボエの“ラ”の音から音あわせをします。

イングリッシュホルンはオーボエよりも少し長く楽器の先端部が洋梨の様な形に丸く膨らんでいるのが特徴です。オーボエよりも少し低い音が出てその特徴的な音色でオーケストラにおいてはソロ楽器としてよく使われます。



# ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 The College Operahouse Orchestra

「大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス」の専属管弦楽団として、1988年4月に組織された。定期演奏会は2019年11月で56回となった。ザ・カレッジ・オペラハウス主催オペラ公演の管弦楽を担当。また発足当初より学生の研究、学習をサポート。学外では1999年ザ・カレッジ・オペラハウスの引越越し公演として、東京文化会館と滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールにおいて黛敏郎《金閣寺》の管弦楽を担当。この公演を含む多彩な演奏活動が認められ、2000年第20回音楽クリティック・クラブ賞を受賞。以降も多くのオペラの成功に貢献している。2005年9月新国立劇場における「地域招聘公演」第1回として松村禎三《沈黙》の管弦楽を担当、公演は大きな反響を呼んだ。2005年10月ザ・カレッジ・オペラハウスでの《沈黙》および2011年10月の20世紀オペラ・シリーズ、B.プリテン《ねじの回転》の公演では文化庁芸術祭大賞を受賞。2013年同シリーズ、B.プリテン《ピーター・グライムズ》の公演では第22回三菱UFJ信託音楽賞を受賞し、1997年ザ・カレッジ・オペラハウスにおける黛敏郎《金閣寺》の公演での第6回三菱信託音楽賞受賞に続く快挙を果たした。さらに2014年10月の同シリーズ、鈴木英明《鬼娘恋首引》およびB.プリテン《カーリユー・リヴァー》の公演は、狂言と能を題材にした内容と上質な演奏が高く評価され3度目の文化庁芸術祭大賞を受賞。2015年創立100周年記念オペラ公演、G.ヴェルディ《ファルスタッフ》の公演では文化庁芸術祭優秀賞を受賞。名誉指揮者に飯森範親、山下一史、チャン・ユンソン、正指揮者にお大勝秀也、牧村邦彦を擁している。公益社団法人日本オーケストラ連盟準会員。《オペ管》の愛称で親しまれている。



オフィシャルホームページ: <https://www.daion.ac.jp/campus/opera/opera-orchestra/>  
 ツイッター: <https://twitter.com/ohorchestra>  
 フェイスブック: <https://www.facebook.com/operahouseorchestra/>  
 YouTube: <https://www.youtube.com/channel/UC2ra5QQCh41CVJvcu7247Sg>

# 指揮



牧村 邦彦

大阪芸術大学卒業後、オーストリアのウィーン国立音楽大学にてO・スイットナー氏に師事する。帰国後、関西フィルハーモニー、京都市交響楽団、広島交響楽団などと共演を重ね、大阪シンフォニカー(現大阪交響楽団)指揮者として13年間、数百回の演奏会を指揮する。オペラの魅力にはまり込み、再び新国立劇場公演の音楽スタッフから出直して、その活動の場を全国各地に広げ、正指揮者を務めるザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団を中心に北は札幌交響楽団から南は琉球フィルハーモニックまで、各地のオーケストラとオペラ公演を指揮。そのレパートリーは70作品を超える。オペラの普及に深く尽力し、子供のためのオペラ教室や、自身のお話で進めるレクチャーコンサートが好評をよんでいる。

## 子供達へのメッセージ

是非子供の頃に、感覚が若いうちに、沢山の体験をして下さい。音楽も同じ。テレビやパソコンの小さなスピーカーから聞こえてくる音楽は、本当の音では有りません。楽器の持つ「響き」を耳だけではなく肌で感じ、その楽器たちが集まったオーケストラの「響き」を全身で味わってください。今日の演奏会で皆さんが体験したことがないステキな感覚を残せるように一生懸命演奏しますね。

# 歌と司会

大阪音楽大学卒業、京都市立芸術大学大学院を首席で修了。大学院賞を受賞。2008年「フィガロの結婚」スザンナ役でオペラデビュー。その後「魔笛」夜の女王、パパゲーナ、「こうもり」アデーレ、「ボエーム」ムゼッタ、「子どもと魔法」火、姫、うぐいす、「メリー・ウィドウ」ヴァランシエンヌ、「ばらの騎士」ゾフィーなど多数のオペラに出演。京都市交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団と共演。NHK-FM「ニューエイジ・クラシック」「名曲リサイタル」、NHK BS プレミアム「クラシック倶楽部」などに出演。世界オペラ歌唱コンクール「新しい声2007」アジア予選ファイナリスト。第23回摂津音楽祭奨励賞受賞。ハルメク「あなたと歌うコンサート in 大阪」講師、日本センチュリー合唱団ヴォイストレーナー、神戸市混声合唱団ソプラノパートリーダー。



ソプラノ：端山 梨奈

## こんにちは!

みなさんはオペラやオーケストラの生演奏を観たり聴いたことがありますか? マイクを通さない生の音が、みなさんの身体に届いて会場いっぱい響いた時、どんな事を感じるでしょう? 会えるのをとっても楽しみにしています!

## 子供達へのメッセージ

大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業、同大学音楽専攻科修了。大学在学時に韓国の啓明大学との交流の一環で、韓国・テグオペラハウスにて「蝶々夫人」ピンカートン役でオペラデビュー。持ち前の巧妙さを活かし輝かしい声で花形からキャラクター役までこなすテノール。オペラでは「ラ・ボエーム」ロドルフォ、「愛の妙薬」ネモリーノ、「コジ・ファン・トゥッテ」フェランド、「ドン・ジョヴァンニ」オッターヴィオ、「森は生きている」11月・兵士、「泣いた赤鬼」赤鬼、百姓、「こうもり」アルフレード、「ヘンゼルとグレーテル」魔女、「ルサルカ」魔女など、様々なオペラに出演し、好演を果たす。またベートーヴェン「第九」等でもソリストとしてオーケストラと共演する。ジャンルにとらわれず、ミュージカル等の曲もコンサートで歌う。現在、びわ湖ホール声楽アンサンブルソロ登録メンバー、上方オペラ工房メンバー、大阪音楽大学演奏員。



テノール：島影 聖人

## みなさんこんにちは!! みんなはコンサートに行く機会がありますか?

せっかくだから、今日は、生の歌と生のオーケストラを、目や耳だけでなく、身体中で音楽を味わって、楽しんで下さいね!!

## 子供達へのメッセージ

# 知ってますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

# 令和2年度 文化芸術による子供育成総合事業 一巡回公演事業一

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 (オーケストラ公演)



# 文化芸術による子供育成総合事業一巡回公演事業一

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につながることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

# プログラム

## ● オープニング ワーグナー

／ 歌劇「ローエングリン」より 第3幕への前奏曲

ドイツの作曲家リヒャルト・ワーグナーの華やかで堂々とした旋律が印象的な作品でコンサートのオープニングを飾ります!!

## ● 楽器紹介

～弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器をお話しと演奏を交えながら紹介していきます～

## ● オペラ・アリア (独唱曲=ひとりで歌うこと)

### プッチーニ

／ 歌劇「ジャンニ・スキッキ」より “私のお父さん”  
歌劇「トゥーランドット」より “誰も寝てはならぬ”

プロの歌手達による歌声を女性・男性2曲続けてお届けします!

## ● オペラ・デュエット (二重唱曲=ふたりで歌うこと)

### レハール

／ 歌劇「メリー・ウィドウ」より “ワルツ”

プロの歌手達によるオペラ・デュエット曲をお届けします!

## ● 校歌合唱

オーケストラの華やかな伴奏で校歌を元気に歌いましょう!!

## ● 指揮者体験コーナー

### ビゼー

／ 歌劇「カルメン」より 前奏曲

君も未来のマエストロ、オーケストラの指揮を体験!

## ● 共演コーナー (下記A～Cから共演希望曲を1曲選択)

オーケストラと一緒に演奏してみよう!!

A. 吹奏楽・金管バンド等との共演の場合

- ・ウィルソン / 76本のトロンボーン
- ・ヤン・ヴァンデルロースト / アルセナール
- ・スーザ / 星条旗よ永遠なれ

B. 合唱共演の場合

- ・杉本 竜一 / ビリーヴ
- ・久石 譲 / 君をのせて
- ・村井 邦彦 / 翼をください
- ・松井 孝夫 / マイバラード

C. ☆コロナ禍でのスペシャル企画☆ ～手拍子でオーケストラと共演しよう!～

- ・シュトラウスI世 / ラデツキー行進曲

オーケストラと子供たちによる夢の共演☆

## ● オーケストラ演奏

### エルガー

／ 行進曲「威風堂々」第1番

イギリスの作曲家エドワード・エルガーの代表作で、中間部に出てくる雄大なメロディはイギリスの第2の国歌としても親しまれています。

## ◆ アンコール

～オペラ歌手達の歌声と共に華やかなアンコール～

### ヴェルディ

／ 歌劇「椿姫」より “乾杯の歌”

アンコールはイタリアの作曲家ジュゼッペ・ヴェルディが作曲した歌劇「椿姫」より有名な“乾杯の歌”で華やかに演奏会を締めくくります。

※ 上記プログラムは一部変更になる可能性もあります。

# オーケストラの配置

ティンパニは、いくつかの大きさの違う太鼓を足元にあるペダルで音程を変えながら演奏しています。オーケストラの中では第2の指揮者と呼ばれるくらい、重要な柱となる楽器です。

大太鼓や小太鼓、シンバルなどよく知っている楽器がたくさん出てきます。打楽器が入るとオーケストラの演奏がとても華やかになります。

ホルンは、見た目はカタツムリのような形をした楽器ですが、管の長さは伸ばすと約3m70cmもあります。音が出てくるペルに手を入れて演奏するのが特徴です。

トランペットは、オーケストラの中で高い音を担当し、迫力のある輝かしい響きが特徴です。金管楽器(ホルン・トランペット・トロンボーン・チューバ)は、マウスピースを楽器につけて唇を振動させて音を出します。

トロンボーンは、ほかの金管楽器にはないスライドと呼ばれるU字型の管を伸ばしたり縮めたりして音を出すのが特徴です。バストロンボーンはトロンボーンより一回り大きく、低い音が出しやすくなっています。

クラリネットは、オーボエと同じグラナディアという黒い木でできています。見た目はオーボエと似ていますが、リードは1枚で演奏します。バスクラリネットはクラリネットの約2倍の長さがあり、クラリネットより1オクターブ低い音が出ます。

フルートは、昔は木でできていましたが、現在は金属のものがほとんどです。ピッコロは、フルートの半分くらいの大きさでオーケストラの中で一番高い音が出ます。

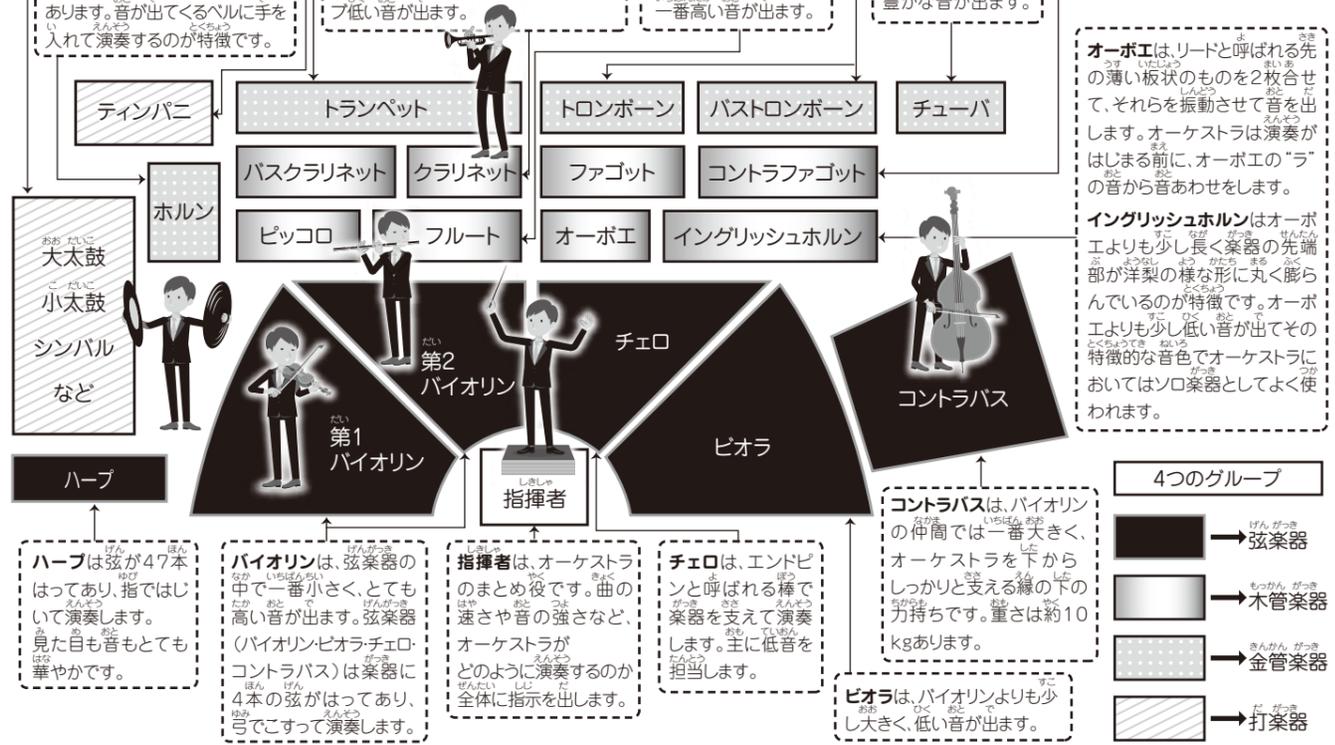
チューバは、金管楽器の中で一番大きな楽器でとても低い音が出ます。オーケストラ全体を包み込む太くて豊かな音が出ます。

ファゴットは楓からできていて、イタリア語で“まきの束”という意味です。伸ばすと2m60cmもあり、木管楽器の中では低い音域を担当します。

コントラファゴットはファゴットの約2倍の長さがあり、ファゴットよりもさらに1オクターブ低い音が出ます。オーケストラで使用される管楽器の中で最も低い音を出ることが出来ると言われていて、また、管の長さは約6mもあり重さは約6kgあります。

オーボエは、リードと呼ばれる先の薄い板状のものを2枚合せて、それらを振動させて音を出します。オーケストラは演奏がはじまる前に、オーボエの“ラ”の音から音あわせをします。

イングリッシュホルンはオーボエよりも少し長く楽器の先端部が洋梨の様な形に丸く膨らんでいるのが特徴です。オーボエよりも少し低い音が出てその特徴的な音色でオーケストラにおいてはソロ楽器としてよく使われます。



# ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 The College Operahouse Orchestra

「大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス」の専属管弦楽団として、1988年4月に組織された。定期演奏会は2019年11月で56回となった。ザ・カレッジ・オペラハウス主催オペラ公演の管弦楽を担当。また発足当初より学生の研究、学習をサポート。学外では1999年ザ・カレッジ・オペラハウスの引越越し公演として、東京文化会館と滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールにおいて黛敏郎《金閣寺》の管弦楽を担当。この公演を含む多彩な演奏活動が認められ、2000年第20回音楽クリティック・クラブ賞を受賞。以降も多くのオペラの成功に貢献している。2005年9月新国立劇場における「地域招聘公演」第1回として松村禎三《沈黙》の管弦楽を担当、公演は大きな反響を呼んだ。2005年10月ザ・カレッジ・オペラハウスでの《沈黙》および2011年10月の20世紀オペラ・シリーズ、B.プリテン《ねじの回転》の公演では文化庁芸術祭大賞を受賞。2013年同シリーズ、B.プリテン《ピーター・グライムズ》の公演では第22回三菱UFJ信託音楽賞を受賞し、1997年ザ・カレッジ・オペラハウスにおける黛敏郎《金閣寺》の公演での第6回三菱信託音楽賞受賞に続く快挙を果たした。さらに2014年10月の同シリーズ、鈴木英明《鬼娘恋首引》およびB.プリテン《カーリユー・リヴァー》の公演は、狂言と能を題材にした内容と上質な演奏が高く評価され3度目の文化庁芸術祭大賞を受賞。2015年創立100周年記念オペラ公演、G.ヴェルディ《ファルスタッフ》の公演では文化庁芸術祭優秀賞を受賞。名誉指揮者に飯森範親、山下一史、チャン・ユンソン、正指揮者にお大勝秀也、牧村邦彦を擁している。公益社団法人日本オーケストラ連盟準会員。《オペ管》の愛称で親しまれている。



オフィシャルホームページ: <https://www.daion.ac.jp/campus/opera/opera-orchestra/>  
 ツイッター: <https://twitter.com/ohorchestra>  
 フェイスブック: <https://www.facebook.com/operahouseorchestra/>  
 YouTube: <https://www.youtube.com/channel/UC2ra5QQCh41CVJvcu7247Sg>